



※講義時間:約4時間

実施時の安全確実な操作と観察ポイント、施行中の患者ケア

“苦手克服” 事例で深める 輸液管理の根拠と ピットフォール



本セミナーの特徴と学習効果

「ヒトの体」と「水分」の関係性を知ること、的確に異常を捉えるために必要な正常構造(解剖生理)を理解できる。輸液を考える上で最低限必要な各輸液の特徴と注意すべきポイントがわかる。さまざまな事例を通して、輸液管理の考え方、観察項目、管理中に陥りやすい落とし穴、トラブル時の対応とケアがわかる。

川崎竹哉氏 国立病院機構 茨城東病院
診療部 診療看護師

2002年に茨城東病院に入職。手術室、CCU、呼吸器外科病棟で勤務し、2012年よりICU副看護師長として勤務。2016年に東京医療保健大学大学院修士課程を修了、同年ナース・プラクティショナー(NP)資格認定試験に合格。その後、呼吸器外科の診療看護師(JNP)として現職。また、院内・院外の研修講師として、看護師対象の呼吸器の研修(解剖生理、病態生理やフィジカルアセスメント)、診療看護師対象のPICC(末梢留置型中心静脈カテーテル)の研修を積極的に実施している。

録画配信

[配信開始日]

オンデマンド

20年 12/28 (月) ~ 21年 1/11 (月・祝)

参加料
税込

一般 12,000円 会員 9,000円

※本セミナーは、講義時間約4時間の録画配信(オンデマンド)です。
※視聴期間は配信開始日から2週間です。1/11(月・祝)までにご視聴ください。
※お申し込みは12/13(日)までをお願いします。その日を超過しますと視聴期間が短くなる可能性があります。(受付最終日:12/20(日))
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

プログラム

1. “最低限”押さえておきたい輸液管理の基礎知識と根拠
 - 1) 輸液の目的と適応
 - 2) 体内水分量の分布
 - 3) 輸液製剤の種類と選択する上での考え方
 - 4) 輸液量はどうか決定するのか
 - 5) 輸液にかかわるヒヤリハットが多い場面と輸液の実施において注意すべきポイント
 - 6) 輸液実施時に注意すべき基本的な合併症と予防対策
 - 7) 水分管理のアセスメントに役立つ観察方法
2. 【事例で深める】輸液管理のピットフォール

～各種における輸液管理の考え方、観察項目、管理中に陥りやすい落とし穴

 - 1) 左室駆出率(LVEF)から考える! 心不全の輸液管理
 - 2) 過度な水分制限は命取り!? 脳浮腫に対する輸液管理
 - 3) どう評価する? 敗血症に対する初期輸液の評価
 - 4) 不必要なインシデントを防ぐためにもう一度見直してみよう! 輸液ポンプ・シリンジポンプ
～機器の特徴、フリーフロー・ボラス注入・サイフォン現象を押さえる
 - 5) 末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)トラブルはここで解決! ピットフォールから導くトラブル時の対応とケア
3. まとめ・質疑応答 ~講師からのメッセージ

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 150260

検索

関連雑誌

隔月刊誌 (定期刊行物・会員制)

体験知と根拠で3領域の看護がわかる!

隔月刊誌 **呼吸・循環・脳実践**

A4変型判 96頁 オールカラー 入会金 3,000円
年間購読料 17,310円(共に税込)

8・9号特集

- 救急現場で実践する 簡潔・迅速・的確な申し送りのコツ
- 心不全患者のACP
- "呼吸器検査"のこれ知っておこう!

公認心理師現任者講習会

公認心理師の国家資格取得に 挑戦しませんか?

日総研 公認心理師 検索

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

事例発表会は3月。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索